FBAを活用した 多店舗展開の成功事例



2021/4/22

- 1.物流のアウトソースについて
- 2. 出荷業務を自動化するメリット・デメリット
- 3.FBA中心の多店舗展開の成功事例

自己紹介・会社紹介



シッピーノ株式会社

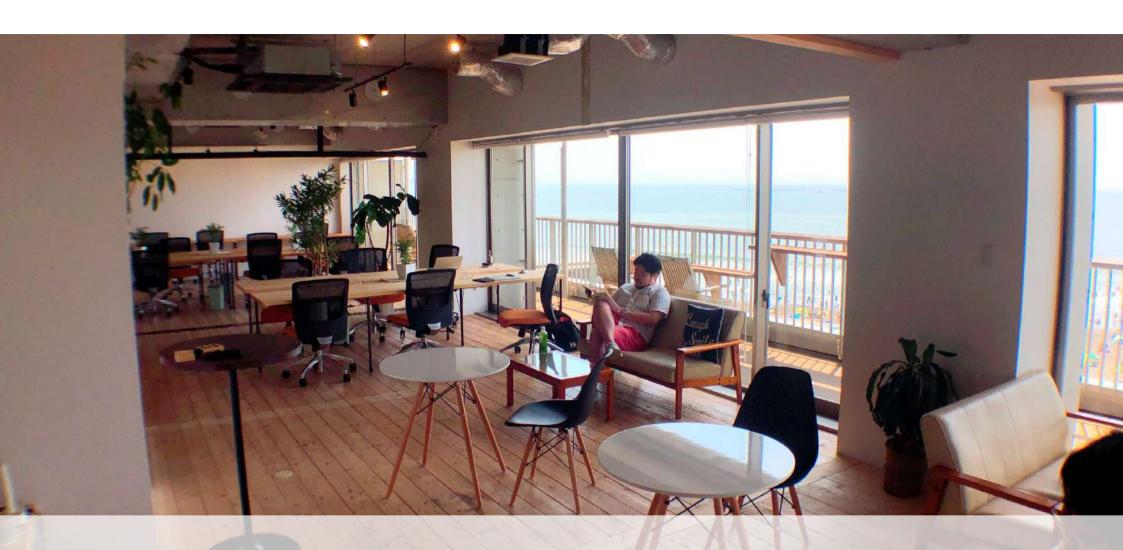
カスタマーサクセス部 マネージャー

加藤 雅大 (Masahiro Kato)

EC事業者・物流倉庫・Webマーケティングの経験を経て シッピーノに入社。

「シッピーノ」だけでなく、物流倉庫の紹介や他のサービスの提案など、EC事業者様が抱えるバックヤードの課題を解決する方法を提案。





「働く」を彩り、人生を豊かにする



「シッピーノ」を一言でいうと、



商品出荷にかかわる手作業を【自動化】するツール。 ECモール・受注システムと、物流サービスをつなぎます。

※サービス開始以来、約2,000店舗への導入実績



会社概要



社名 シッピーノ株式会社 Shippinno Inc.

所在地 神奈川県茅ヶ崎市中海岸4丁目

12986 番 52 サザンビーチヒルズ 5F

役員 代表取締役 田渕健悟

取締役 鈴木 淳也

取締役 五島 可貴

創業 2010年12月

資本金 1億100万円(資本準備金含む)

主要株主 役員

Hamee 株式会社





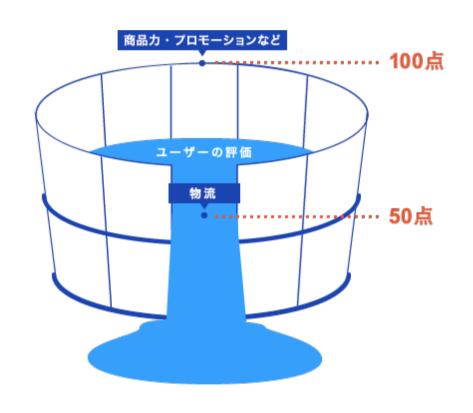


1.物流のアウトソースについて

- 2. 出荷業務を自動化するメリット・デメリット
- 3.FBA中心の多店舗展開の成功事例

物流アウトソースのメリット1





桶の理論

物流アウトソースのメリット1





波動対応

曜日・季節・繁忙期・セール

物流アウトソースには2つのカテゴリがある!

定額 物流サービス

カスタム 物流サービス

- **・決まったサービス**
- ・決まった料金

- ・臨機応変なサービス
- ・お客様ごとの見積





定額 / カスタム ざっくり比較

	料金	ラッピング	カスタマイズ	保管料
定額	0	0	Δ	個数×日数
カスタム	Δ	O	0	月額 坪 or 棚

定額物流サービスとは?

- 料金がシンプル・明確 (HPに掲載されている)
- 商品 1 個からでも利用可能
- △ 決まったサービス以外の対応はできない

● カスタム物流サービスとは?

- みなさんに合ったサービスの提供
- 専任担当がつくので窓口が明確・すばやい対応
- △ みなさん自身での見積依頼・交渉が必要

物流サービスは成長ステージにあわせて選ぶ!

		料金	ラッピング	カスタマイズ	保管料
	定額	0	O	Δ	個数×日数
● 力	コスタム	Δ	O	0	月額 坪 or 棚

- 1.物流のアウトソースについて
- 2. 出荷業務を自動化するメリット・デメリット
- 3.FBA中心の多店舗展開の成功事例

出荷業務を自動化する【メリット】



売上を伸ばすための施策に注力できる

→特に人手が少ない会社では、ビジネスの成長を左右する要素になる

急激な出荷数の増減にも対応

→季節商材やセールはもちろん、週末も自動で処理

★人的ミスのリスクが減る

→ミスが許されない業務を手放せたことでストレスが無くなったという声も

出荷業務を自動化する【デメリット】



導入コスト

→倉庫会社が対応できない(したことがない)場合や、特殊な開発が必要な場合など

毎月の利用料

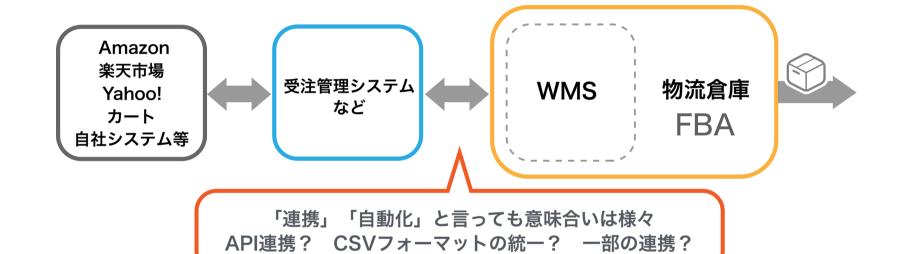
→特に出荷数が少ない場合デメリットになりうる

★きめ細やかな対応が難しい

→複雑な同梱指示や、特殊な包装なども含めた自動化は実現しづらい

出荷業務の自動化とは





・在庫同期

・配送情報反映

・納品書など

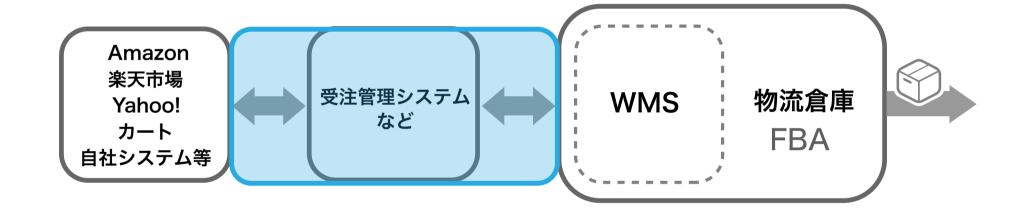
・梱包

• 発送

・ほか

シッピーノの自動化範囲





おさらい:出荷自動化ツール「シッピーノ」を一言でいうと、



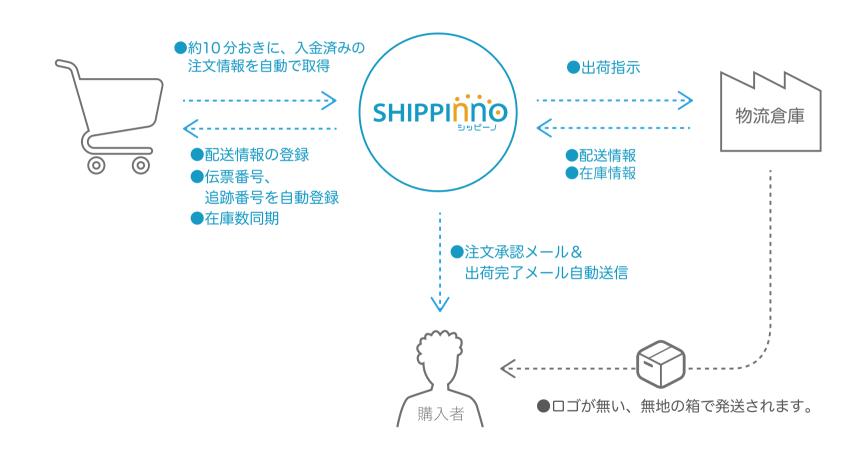
商品出荷にかかわる手作業を【自動化】するツール。 ECモール・受注システムと、物流サービスをつなぎます。

※サービス開始以来、約2,000店舗への導入実績



出荷自動化の「シッピーノ」でできること





- 1.物流のアウトソースについて
- 2. 出荷業務を自動化するメリット・デメリット
- 3.FBA中心の多店舗展開の成功事例

出荷自動化ツール「シッピーノ」はさまざまな使い方ができます











事例1:FBAに在庫・出荷を集約



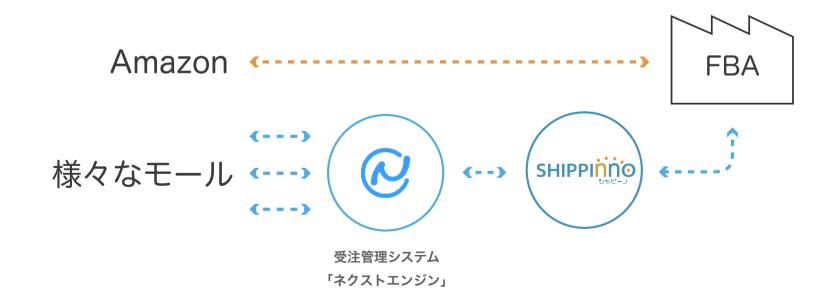
- ・オーガニック食品の企画販売
- ・在庫集約&出荷自動化し、商品開発や仕入れに注力
- ・月間約4,000件の出荷数
- ・現在はさらに事業を発展



事例2:FBAに在庫を集約し、成長に合わせて販路を拡大



- ・月に数万件の出荷をFBAから行う
- ・当初から出荷に関して人手はかけたくないという意向
- ・本来なら3名~5名程度が必要な部署の立ち上げが不要に
- ・販路を増やしても、出荷に関わる作業はほぼ増えない



事例3:FBAと自社倉庫からの出荷を併用

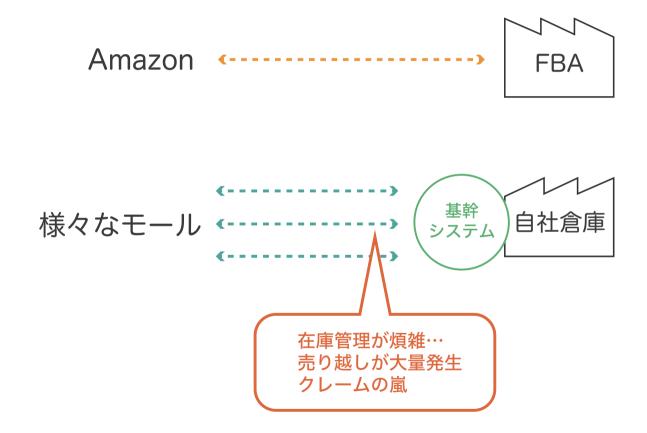


- ・月間約2~3万件の受注を自社出荷
- ・出荷先の住所によって出荷元倉庫を振り分け (配送料が安い倉庫から出荷)



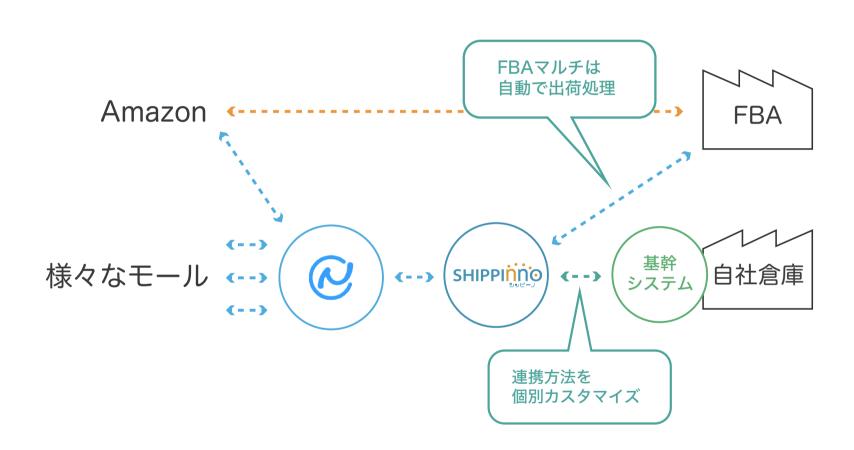
事例 4-1: 基幹システムとの連携





事例4-2:基幹システムとの連携





- 1.物流のアウトソースについて
- 2. 出荷業務を自動化するメリット・デメリット
- 3.FBA中心の多店舗展開の成功事例

新サービス

TETRA

β版開発中

必要なツールを自分で作る

ネットショップ運営者が、様々なサービスを繋いで オリジナルの業務効率化ツールを作れるクラウドサービス

お問い合わせ

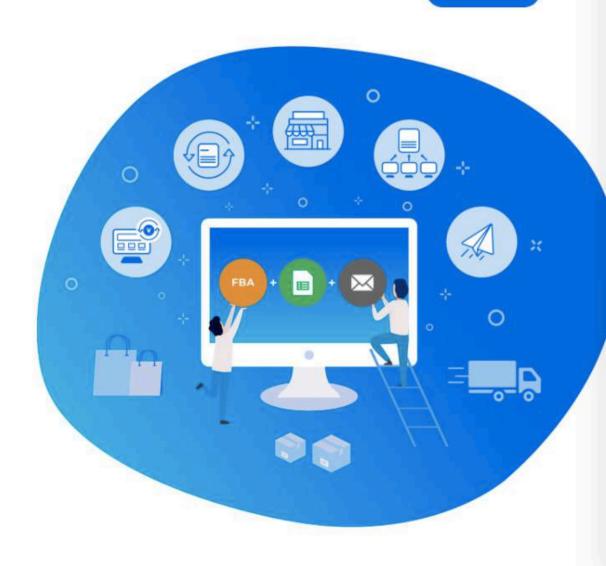


TEMPLATE

2021.04.09

在庫数が少なくなった商品について LINE で通知する





TOP FEATURES

+-

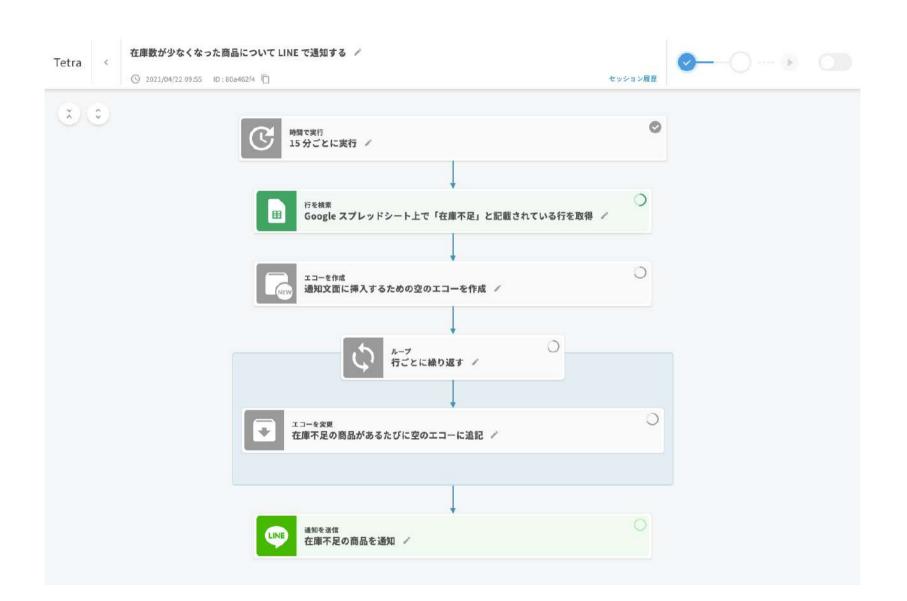
TETRAの特徴

+01

様々なサービスと連携

ネットショップ運営の現場でよく使われている、様々な業務効率化 サービスと連携。アイデア次第で使い方が広がります。

















Google スプレッドシートをもとにネク ストエンジン伝票の出荷確定を行う



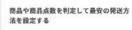
EXPORT

ネクストエンジンの受注伝票を Google

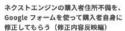
スプレッドシートに書き出す

Google スプレッドシートをもとにネク ストエンジン伝票に出荷元倉庫の受注分 類タグを付与する











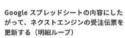




QUPDATE . 4



QUPDATE







...mtill



直近7日と30日の平均販売個数・売上を 自動集計する





OUPDATE

ネクストエンジンの購入者住所不備を、 Google フォームを使って購入者自身に 修正してもらう(訂正依頼編)





シッピーノはじめ、物流・バックヤードに関することなら お気軽にご相談ください

sales-support@shippinno.co.jp 0120-948-139

(平日10:30~17:30)